

入学式の次の登校日から3日間、洗足学園中学校のことを知り、新しいお友達に慣れ、自分らしさを早期から発揮していくことを願い、オリエンテーションを行いました。

学習面、生活面のオリエンテーションの他にも学内を探検してみるオリエンターリングやクラスごとにコミュニケーション活動を行いました。

初日には宮阪元子校長より、目標をもち、1歩1歩努力を重ねていくことの大切さ、千葉和己学年主任からは下記のとおり、学年目標の説明がありました。

「開」

知識を身につける喜びを感じ、自主的に学習する習慣を身につけよう。

洗足学園の生徒としてのプライドを持ち、品位ある行動をしよう。

何事にも積極的に取り組み、新しい自己を発見しよう。

洗足学園には、多くのチャンスがあります。このチャンスをいかして、今まで気付かなかった新しい自分をたくさん発見し、これから迎える多くの扉を開いていってほしいという願いをこめたものです。

オリエンテーションが開かれた3日間はとても情報量が多かったと思いますが、少しずつ洗足学園という場に慣れ、学校のルールや秩序のことも理解していくことができたようです。

今年度の中学1年生がどのように活躍し、成長してってくれるか、とても楽しみに思える3日間となりました。

